

特集1 第68回全国博物館大会 参加記

全国博物館大会開催の経緯について

コロナ禍の中、令和2年11月25日・26日の2日間にわたり、横浜市開港記念会館を主会場に第68回全国博物館大会が開催された。大会参加者は感染防止対策の関係から、例年の半数である200名とした。しかし全国からの参加があり、盛況の中有意義な議論が行われ終えることができた。

さて、すでに令和2年度総会（書面総会）においても報告がされたところではあるが、第68回大会は急遽神奈川での開催について日本博物館協会（以下、日博協という）から要望があり、限られた準備期間の中で開催されたものである。そこで、あらためてその経緯について、この場で報告をしたいと思う。

日博協事務局から、今大会について神奈川での開催を打診されたのは、令和元年7月25日であった。当協会では、会長以下、事務局長および事務局次長でその意向と説明を聞き、まずは開催にあたり協会として共催ができるかどうかの可否を検討するため役員会を開催することとした。8月16日、お盆の最中ではあったが臨時役員会が開催され、役員からは会場の設定や準備期間について質問、意見等が出され、最終的に開催可能な条件を事務局で素案を作成することとなった。そこで日博協事務局とも連携、協議して、日程を11月25日から27日の3日間、会場を横浜市開港記念会館とすることで調整を図った。さらに大会実行委員会の設置要項なども整備し、11月14日に開催された第2回役員会において事務局提案が審議され、大会開催が承認された次第である。

以降、わずか1年という短い期間であったが、大会実行委員会のもとに組織されたプロジェクト委員会を中心に、大会テーマや、それに基づく分科会のテーマ、さらに分科会での報告者の選定などを精力的に進めた。コロナ禍ということもあり、なかなか対面での打ち合わせができなかったが、メール等のやり取りで協議を重ね、何とか間に合わせる事ができた。特に神奈川での開催ということで、全国的にも注目されている川崎市市民ミュージアムの被災を取り上げて、いま全国的で起きている文化財被災をどのように防ぐのか、

事例紹介を含め分科会で議論がされたのは、大きな成果であったのではないかと思う。

当初は3日間の開催予定であったが、感染防止の立場から2日間に短縮、さらに情報交換会の中止など、例年とは違った大会のスタイルとなったが、その分内容の濃い、そして意義のある大会になったのではないかと思う。大会当日には、合同部会の幹事の皆さんや、近隣の博物館の方にもスタッフとして協力していただき、あらためて感謝申し上げる次第である。

なお大会の様子については、日博協ではYouTubeで映像を配信している。協会加盟館園の中には日博協に加盟していない館園もあるが、すべての館で閲覧が可能であるので、是非ご高覧いただければと思う。詳細については、事務局からの通知文書で確認をお願いしたい。

最後になるが、今大会の内容次第と運営にあたり組織された大会実行委員会およびプロジェクト委員会の委員のメンバーのお名前を記しておくこととする。

（事務局次長 望月一樹）

第68回全国博物館大会

大会テーマ

「変化の中の博物館—新たな役割と可能性」
 （第1日目） 11月25日／横浜市開港記念会館
 開会式

基調講演「新しい日常と博物館」
 東京大学名誉教授 養老孟司氏
 全国博物館フォーラム

「博物館を取り巻く課題と展望」
 大会決議起草委員会

（2日目） 11月26日／横浜市開港記念会館・ニュー
 スパーク（分科会1会場）

分科会1「コロナ禍の下での博物館の取組」

分科会2「コロナ時代の新しい博物館像」

分科会3「身近に迫る危機への備え」

シンポジウム

「変化の中の博物館—新たな役割と可能性」
 閉会式

大会実行委員会

- 会 長 薄井和男
(協会会長／県立歴史博物館館長)
- 副会長 竹嶋徹夫
(協会副会長／新江ノ島水族館館長)
- 副会長 西川武臣
(協会副会長／横浜開港資料館館長)
- 副会長 澤村泰彦
(令和元年度) (協会副会長／平塚市博物館館長)
- 副会長 栗山雄揮
(令和2年度) (協会副会長／平塚市博物館館長)
- 委 員 加藤祐三
(協会理事／三溪園保勝会三溪園園長)
- 委 員 平田大二
(協会理事／県立生命の星・地球博物館館長)
- 委 員 鈴木良明
(協会理事／鎌倉国宝館館長)
- 委 員 鈴木康弘
(協会理事／箱根町立郷土資料館館長)
- 委 員 國見 徹
(協会理事／大磯町郷土資料館館長)
- 委 員 久保良法
(令和元年度) (協会理事／横浜市立野毛山動物園園長)

- 委 員 田村理恵
(令和2年度) (協会理事／横浜市立野毛山動物園園長)
- 委 員 池谷若菜
(協会監事／町立湯河原美術館館長)

プロジェクト委員会

- 委 員 高橋典子 (シルク博物館副館長)
- 委 員 田口公則
(県立生命の星・地球博物館主任学芸員)
- 委 員 秋山幸也 (相模原市立博物館学芸員)
- 委 員 早田旅人 (平塚市博物館学芸員)
- 委 員 伊藤寿茂 (新江ノ島水族館学芸員)
- 委 員 柳沼千枝
(人文部会部会長／横浜市歴史博物館主任学芸員)
- 委 員 藤井大地
(自然部会部会長／平塚市博物館学芸員)
- 委 員 瀬川 涉
(機能研究部会部会長／横須賀市自然・人文博物館学芸員)
- 委 員 望月一樹
(協会事務局次長／県立歴史博物館学芸部長)

